

近畿大学医学部(推薦) 数学

2019年11月17日実施

1 空欄に入る数を求めよ。

(1) 循環小数 $0.2020\cdots = 0.2\dot{0}$ を既約分数で表すと となる。

(2) n を自然数とする。 $3 \leq p \leq 9$ を満たす自然数 p に対し、 p 進法で表された小数 $M_n = 0.\overbrace{2020\cdots 20}_{2n \text{ 個}}^{(p)}$ について考える。必要なら $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$, $\log_{10} 7 = 0.8451$ を用いよ。

(i) $p = 4$ のとき、 M_2 を 10 進法で表すと である。

(ii) $p = 5$ のとき、 M_3 を 10 進法で表すと である。

(iii) M_n および M_{n+1} を 10 進法で表したとき、その差 $M_{n+1} - M_n$ が 10^{-9} より小さくなる最小の n は であり、そのときの p の最小値は である。

解答

ア $\frac{20}{99}$ イ $\frac{17}{32}$ ($= 0.53125$) ウ $\frac{1302}{3125}$ ($= 0.41664$) エ 5 オ 8

解説

(1) $x = 0.2\dot{0}$ とおくと $100x = 20.2\dot{0}$ であり、辺々引いて $99x = 20$ を得る。従って $x = \frac{20}{99}$ 。

(2) 以下では指定のない数値は 10 進数であるとする。

$$(i) M_2 = 0.2020_{(4)} = \frac{202_{(4)}}{1000_{(4)}} = \frac{34}{64} = \frac{17}{32} (= 0.53125).$$

$$(ii) M_3 = 0.202020_{(5)} = \frac{20202_{(5)}}{100000_{(5)}} = \frac{2 \times 5^4 + 2 \times 5^2 + 2}{5^5} = \frac{1302}{3125} (= 0.41664).$$

(iii) n, p に関して

$$\begin{aligned}
 & M_{n+1} - M_n < 10^{-9} \\
 \Leftrightarrow & 2 \times p^{-(2n+1)} < 10^{-9} \\
 \Leftrightarrow & 2 \times 10^9 < p^{2n+1} \\
 \Leftrightarrow & 9 + \log_{10} 2 < (2n+1) \log_{10} p \\
 \Leftrightarrow & 2n+1 > \frac{9 + \log_{10} 2}{\log_{10} p} \\
 \Leftrightarrow & n > \frac{1}{2} \left(\frac{9 + \log_{10} 2}{\log_{10} p} - 1 \right)
 \end{aligned}$$

p が最大のとき右辺が最小になる. この式に $p = 9$ を代入して計算すると

$$n > \frac{1}{2} \left(\frac{9 + \log_{10} 2}{\log_{10} 9} - 1 \right) = \frac{1}{2} \left(\frac{9 + 0.3010}{0.4771 \times 2} - 1 \right) = 4.3\dots$$

従って n の最小値は **5** である.

逆に $n = 5$ の場合,

$$\begin{aligned} M_6 - M_5 &< 10^{-9} \\ \Leftrightarrow 2 \times 10^9 &< p^{11} \\ \Leftrightarrow \log_{10} p &> \frac{9 + \log_{10} 2}{11} = \frac{9.3010}{11} = 0.8455\dots \end{aligned}$$

$\log_{10} 7 = 0.8451$, $\log_{10} 8 = 0.9030$ より p の最小値は **8** である.

2 自然数 n について、数列 $\{a_n\}$ と $\{b_n\}$ が以下を満たすとする。

$$a_1 = 0, b_1 = 2, a_{n+1} = a_n - 8b_n + 8, b_{n+1} = a_n + 7b_n - 5$$

- (1) $a_{n+1} - p = (a_n - p) - 8(b_n - q)$, $b_{n+1} - q = (a_n - p) + 7(b_n - q)$ を満たす実数 p および q を求めよ。
 (2) (1) のとき、さらに $A_n = a_n - p$, $B_n = b_n - q$ とおく。このとき、 $A_{n+1} + rB_{n+1} = s(A_n + rB_n)$ を満たす実数 r と s の組をすべて求めよ。
 (3) 数列 $\{a_n\}$ および $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。

解答

- (1) $p = -1, q = 1$
 (2) $(r, s) = (2, 3), (4, 5)$
 (3) $a_n = 2 \cdot 3^n - 5^n - 1, b_n = \frac{5^n - 3^n}{2} + 1$

解説

(1)

$$\begin{aligned} a_{n+1} - p &= (a_n - p) - 8(b_n - q), b_{n+1} - q = (a_n - p) + 7(b_n - q) \\ \iff a_{n+1} &= a_n - 8b_n + 8q, b_{n+1} = a_n + 7b_n - p - 6q \end{aligned}$$

これと与漸化式を係数比較して、

$$8q = 8, -p - 6q = -5$$

が得られる。これを連立して解いて、 $(p, q) = (-1, 1)$ 。

(2) (1) より、

$$A_1 = 1, B_1 = 1, A_{n+1} = A_n - 8B_n, B_{n+1} = A_n + 7B_n$$

である。ここで、

$$\begin{aligned} A_{n+1} + rB_{n+1} &= (A_n - 8B_n) + r(A_n + 7B_n) \\ &= (1+r)A_n + (-8+7r)B_n \end{aligned}$$

となるが、 $1:r = (1+r):(-8+7r)$ の解は、 $r = 2, 4$ であり、

$$\begin{aligned} A_{n+1} + 2B_{n+1} &= 3A_n + 6B_n = 3(A_n + 2B_n) \\ A_{n+1} + 4B_{n+1} &= 5A_n + 20B_n = 5(A_n + 4B_n) \end{aligned}$$

であるので、 $(r, s) = (2, 3), (4, 5)$ である。

(3) (2) より、

$$\begin{cases} A_n + 2B_n = 3^{n-1}(A_1 + 2B_1) = 3^n \\ A_n + 4B_n = 5^{n-1}(A_1 + 4B_1) = 5^n \end{cases}$$

となる。これを連立して解くと、 $A_n = 2 \cdot 3^n - 5^n, B_n = \frac{5^n - 3^n}{2}$ となるので、

$$a_n = 2 \cdot 3^n - 5^n - 1, b_n = \frac{5^n - 3^n}{2} + 1 \text{ である。}$$

3 $\triangle ABC$ において、 $\angle B$ の二等分線と辺 AC との交点を D 、 $\angle C$ の二等分線と辺 AB との交点を E とする。また、 $BC = a$ 、 $AE : EB = t : 1$ 、 $AD : DC = 3 : 2$ とする。ただし、 $a > 0$ 、 $t > 0$ とする。

- (1) $\frac{AB}{BC}$ を求めよ。
- (2) t のとりうる値の範囲を求めよ。
- (3) BD を a 、 t を用いて表せ。
- (4) $\triangle ABC$ の面積の最大値を a を用いて表せ。また、そのときの t の値を求めよ。

解答

(1) 三角形における角の二等分線の性質から、

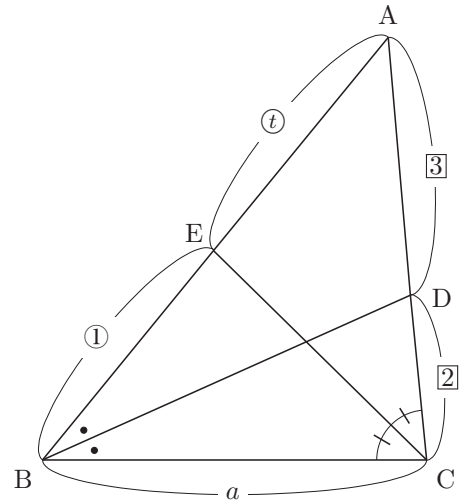
$$\frac{AB}{BC} = \frac{AD}{DC} = \frac{3}{2}$$

である。

(2) (1) と同様にして $\frac{AC}{CB} = \frac{AE}{EB} = t$ が分かるので、

$AB = \frac{3}{2}a$ 、 $CA = at$ である。 $AB > BC$ であることに注意すると、三角形の成立条件から、

$$\begin{aligned} \frac{3}{2}a + a > at \quad \text{かつ} \quad a + at > \frac{3}{2}a \\ \iff \frac{1}{2} < t < \frac{5}{2} \end{aligned}$$



(3) $\triangle ABC$ および $\triangle DBC$ に余弦定理を用いて

$$\begin{aligned} \cos \angle ACB &= \frac{a^2 + a^2 t^2 - \frac{9}{4} a^2}{2 \cdot a \cdot at} \\ &= \frac{a^2 + \frac{4}{25} a^2 t^2 - BD^2}{2 \cdot a \cdot \frac{2}{5} at} \end{aligned}$$

であるから、これを BD^2 について解いて、

$$BD^2 = \frac{3}{2}a^2 - \frac{6}{25}a^2 t^2 \iff BD = a \sqrt{\frac{3}{2} - \frac{6}{25}t^2}$$

を得る。

別解

$\vec{BA} = \vec{p}$ 、 $\vec{BC} = \vec{q}$ とする。 $|\vec{AC}|^2 = |\vec{q} - \vec{p}|^2 = |\vec{q}|^2 - 2\vec{q} \cdot \vec{p} + |\vec{p}|^2$ に各辺長を代入して、

$$a^2 t^2 = a^2 - 2\vec{q} \cdot \vec{p} + \frac{9}{4}a^2 \iff \vec{q} \cdot \vec{p} = \frac{a^2}{8}(13 - 4t^2)$$

を得る。従って、

$$\begin{aligned}
 |\vec{BD}|^2 &= \left| \frac{2\vec{p} + 3\vec{q}}{5} \right|^2 \\
 &= \frac{1}{25} (4|\vec{p}|^2 + 12\vec{p} \cdot \vec{q} + 9|\vec{q}|^2) \\
 &= \frac{1}{25} \left\{ 4 \cdot \frac{9}{4}a^2 + 12 \cdot \frac{a^2}{8}(13 - 4t^2) + 9a^2 \right\} \\
 &= \frac{3}{2}a^2 - \frac{6}{25}a^2t^2
 \end{aligned}$$

となるので、 $BD = a\sqrt{\frac{3}{2} - \frac{6}{25}t^2}$ である。

- (4) $AB = \frac{3}{2}a$, $BC = a$ はいずれも定数であるから、 $\triangle ABC$ の面積が最大となるのは $\angle ABC$ が直角となるときである。従って面積の最大値は

$$\frac{1}{2} \cdot a \cdot \frac{3}{2}a = \frac{3}{4}a^2$$

である。また、このとき三平方の定理から

$$AC = \sqrt{a^2 + \frac{9}{4}a^2} = \frac{\sqrt{13}}{2}a$$

となるので、 $t = \frac{\sqrt{13}}{2}$ である。(これは $\frac{1}{2} < t < \frac{5}{2}$ を満たす)

別解

ヘロンの公式などを用いることにより実際に $\triangle ABC$ の面積 S を a, t で表すと、

$$\begin{aligned}
 S &= \frac{a^2}{4} \sqrt{-t^4 + \frac{13}{2}t^2 - \frac{25}{16}} \\
 &= \frac{a^2}{4} \sqrt{-\left(t^2 - \frac{13}{4}\right)^2 + 9}
 \end{aligned}$$

となり、上と同じ結果が得られる。

講評

- ① [n 進法, 循環小数] (標準) (1) は基本的. (2) の (i)(ii) も注意深く計算するだけである. (iii) は「 $M_{n+1} - M_n$ が 10^{-9} より小さくなるすべての (n, p) の中で n の最小値を求め, その n を実現する p の最小値を求めよ。」と解釈して解いた.
- ② [数列] (やや易) 定数項つきの連立漸化式はやや珍しいが, ていねいに誘導に乗れば難しくない. ここは確実に正答したい.
- ③ [図形と計量] (標準) 三角形における角の二等分線の性質を利用する問題. 解き慣れているかどうかで差がつく出題といえる.

昨年度に比べて易化した. ① (1),(2) の (i)(ii) は完答したい. (2)(iii) は問題の解釈も難しく, 計算量も多いので後回しにするべきだろう. ②は完答に近いくらいまで仕上げたい. ③でどれだけしっかり議論できたかが勝敗を分ける. 目標は 70%.

本解答速報の内容に関するお問合せはメビオ ☎0120-146-156まで

☎ 03-3370-0410

受付時間 8~20時 土日祝可
<https://yms.ne.jp/>
 東京都渋谷区代々木 1-37-14



医学部進学予備校

メビオ

☎ 0120-146-156

携帯からOK 受付時間 9~21時 土日祝可
<https://www.mebio.co.jp/>
 大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋